

社協だより多可



みんなが安心して暮らせるまちに！



小学生がチャレンジ！ 福祉学習☆

社協では、“みんなが安心して暮らせるまちづくり”を進めるため、福祉に関心を持ってもらい、ボランティア活動などへの理解やきっかけづくりの場として、町内の小学校やボランティアと一緒に福祉学習に取り組んでいます。

今月号では、学校での福祉学習を2ページから特集しています！
子どもたちの学びをぜひご覧ください。

学校での福祉学習は、
4月15日（木）の午後5時から
17日（土）の午後5時まで、
たかテレビ「あっ！たかインフォ」で放送します☆
ぜひご覧ください！

見てね！



※放送日は変更になる可能性があります。

4月号(No.171)
2021年4月1日発行



「多可町
社会福祉協議会」
(@taka.syakyo.jp)



「多可町
社会福祉協議会
@公式」
(@takacho_syakyo)



たかテレビで放送中！
「あっ！たかインフォ」
ぜひご覧ください☆

発行

社会福祉法人
多可町社会福祉協議会

多可郡多可町中区梶屋434番地11
TEL (32) 3425
FAX (32) 4162

善意銀行

特集「地域福祉活動助成事業」

8

福祉パズル・福祉力レンダー

7

介護相談

6

みんなの広場・無料法律相談

5

つながる“わ” 第6号

4

ボランティアセンターだより ボランティア表彰報告

3

特集「学校向け福祉学習」

2

特集

令和2年度 学校向け 福祉学習の紹介!



令和2年度に行った内容と児童・生徒の感想を紹介します! 福祉学習では、車いすを利用されている方、目や耳に障害のある方、点訳や朗読といったボランティアの方との出会いを通して、子どもたちが様々な学びを深めています。



車いすで校内を探検!

中町北小学校

車いす体験

「車いすに乗ってみると、少し怖かったです。なぜかと言うと、少しの段差でも上る時に落ちるかもしれないと思ったことがあったからです。」

「体験ではトイレも行きました。トイレはいろいろと考えてありました。手を洗うところもちょうど良い高さでした。」

アイマスク体験 見えないうってどんな感じ?

中町南小学校

アイマスク体験

「体験した時、いつもの廊下が長く感じました。でもちょっと楽しかったです。付き添いをしたとき、声掛けをするタイミングができていたのか不安になったこともありました。でも声掛けをしていくと楽しくなってきました。私も、耳や目が不自由な方が困っていたら、話しかけて助けてあげたいです。」





町内のボランティアについて学びました！

杉原谷小学校

ボランティア学習

「これからは、大きなこと、小さなこと関係なく、ボランティアをちょっとでもやって、みんなのためになりたいです。」

「声かけをして身体の不自由な人や困っている人を助けて、みんなが笑顔で楽しく、住みやすい多可町に近づけるようにしたいです。」

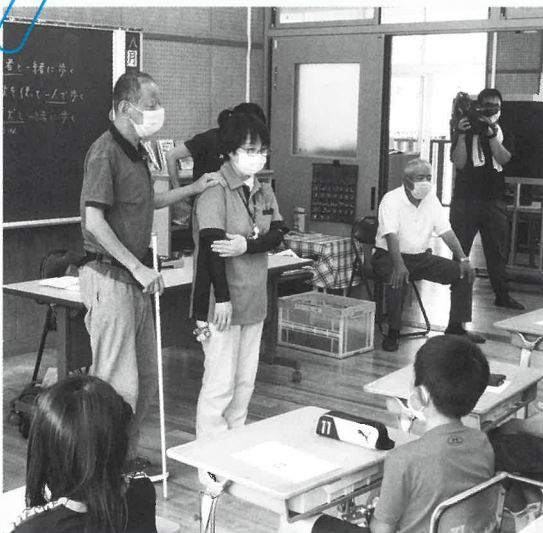
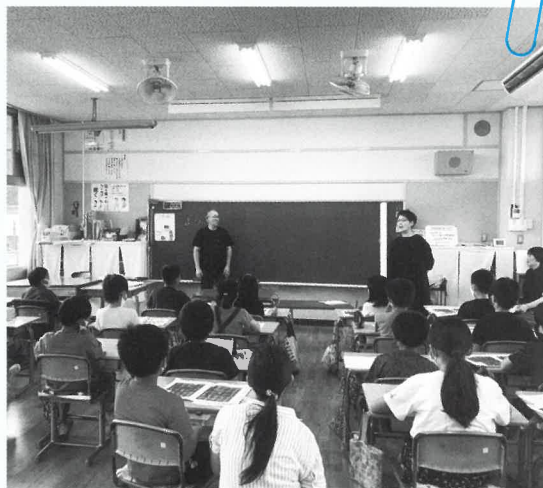
聴覚障がいの方に手話を学びました！

松井小学校

手話体験

「家族や友達に自分の名前や数字を教えられようになりたいです。耳が聞こえない人のために役に立って、いろんな人と手話で話したりして遊びたいです。」

「手話は簡単だと思ったけど、けっこう難しいことが分かりました。今日習っていないことをまた習ってみたいです。」



ガイドヘルプに挑戦！視覚障がいを学びました

八千代小学校

アイマスク体験

「ガイドしてくれる人がいてくれたので怖がらずに歩けました。僕がガイドした時は分かりやすい声掛けをしました。相手が不安になっていないかドキドキしました。」

「僕が支える人になった時はアイマスクをしている人の気持ちを考えて出来たと思います。目が見えない人がいたら声を掛けて手助けしたり、道案内したいです。」

1年間の学びを通して感じたこと、知ったことを、これから出会ういろんな場面で気持ちを行動に移すことのできる、そんな子どもたちであってほしいと思います。

※学校での福祉学習は、地域みなさんから寄せいただいた共同募金の配分金を財源としています。

1年間勉強をした子どもたちの今後が楽しみです♪



ボランティアセンターだより

受賞のお知らせ



門脇 與志子 さん

視覚障がい者に情報保障の活動を行うボランティアグループ「草笛の会」設立当時からリーダーを務め、以前には社協や町主催の行事等で音楽を通したボランティア活動、高齢者施設での慰問活動、手話ボランティア、登下校の見守りなど、数多くのボランティア活動を行ってこられました。

このように長年にわたり、地域に密着したボランティア活動を意欲的に行っておられる姿が兵庫県こうのとり賞にふさわしく、この度受賞されました。

こうのとり賞

平成9年より給食サービス調理ボランティアグループ「芽吹の会」のリーダーを務め、お弁当の配送、障がい者との交流、託児、小学校での福祉学習補助、買い物ツアーや介護予防教室の介助など活発なボランティア活動を続けておられます。

自分のできることであれば何でも積極的に参加されるそのボランティア精神で地域に貢献されている姿が兵庫県こうのとり賞にふさわしく、この度受賞されました。



藤原 好美 さん

くすのき賞

永年のボランティア活動に対して下記の団体がくすのき賞を受賞されました。



リーチ

(コミュニケーション麻雀)



りんどう

(給食サービス調理ボランティアグループ)

受賞された皆さま、おめでとうございます。これからも多可町の地域福祉の推進にご協力いただきますようお願いします。

今回受賞された「りんどう」グループは令和2年度末を持って解散されました。長きにわたりボランティア活動にご協力いただき、ありがとうございました。

つながる“わ”

第6号

～集落での支え合いの効果とは？～

誰もが住み慣れた集落で暮らしていくためには、制度だけでは補えない部分を集落の中の支え合いで補っていくことが大切です。今回は、集落での支え合い活動がもたらす効果について紹介します。

☆集落での支え合い活動とは？



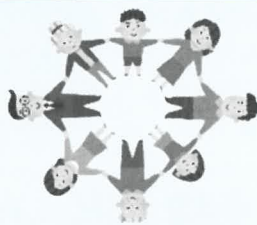
集落での支え合い活動とは、住民の困りごとを解決したり、不安を和らげたりすることで、誰もが住み慣れた集落で暮らしていけるようお互いに支え合うための活動です。

☆集落での支え合い活動の効果とは？

集落での支え合い活動では、支援を必要とする側、集落側にとって様々な効果があります。

◇支えあいの結果、集落にもたらす効果

- ・住み慣れた集落で暮らし続けることができるという安心感が高まる
- ・住民同士のつながりが強まる
- ・お互いさまの気持ちが高まる
- ・地域力が高まる



◇支援を必要とする側



- ・ちょっとした困りごとを解決し、不安を緩和することができる
- ・孤立や孤独、孤立死を防ぐ
- ・生活課題の深刻化を防ぐ
- ・地域（ご近所）とのつながりができる
- ・支援を必要としている人も支える側になることができる（お互いさまの支え合い）



◇集落側



- ・災害時のいざというときの備えや避難支援につながる
- ・地域関係団体の諸活動が一層活性化する
- ・担い手を広げることで、活動者の負担が軽減される

☆できることから取り組んでみませんか？

困っている世帯に対してアンケートをとる、近所の方でこんなことに困っているのを助けられないかなど身近な問題からみなさんで考えて、集落での支え合い活動を行ってみませんか？
本会の職員もサポートしますので、お気軽にお問い合わせください。

みんなの 広場

感想 給食サービスは、バランスの良い
女性 70代 ものがいただけるので評判が良い
ですね。続けてほしいです。

回答 利用者さんからとても好評です。
担当 給食サービスはメニューを管理栄養士が考え、調理、配送はボランティアにお世話になっています。



感想 自分も含め、地域が高齢化しているため、何か身近なところでボランティアができればいいと日々思います。

回答 今、本会では身近なボランティア活動に加え、集落での支え合い活動にも力を入れています。ぜひ、ご協力お願いします！

感想 いろんな活動をされているんだな
女性 40代 あとビックリしました。将来のためにも今後も社協だよりを読みたいと思います。

回答 毎月、たくさんの行事やサービスがあります。もしご近所や友人などに困っている人がおられたら教えてあげてください。



おばあちゃんのもの忘れが進んで困っているんだけど…
こんなことを相談に行ってもいいのかなあ？



介護相談☆

介護のことなら何でも
ご相談ください。

土曜日もケアマネジャー1名を配置しておりますのでどうぞお気軽にお越しください。
※訪問などにより不在のこともあります。
お越しいただく前にご連絡ください。

土曜日も
開設して
います☆



介護相談センター（かみ総合福祉センター内）
加美市区原41 TEL 30-8151

解決のきっかけに！

無料法律相談

弁護士が問題の解決に向けて助言をします。
日頃、疑問に思われていることや悩みなど、
お気軽にご相談ください。

と き

4月27日(火)
午後1時～3時まで

と ころ

多可町社会福祉協議会本部
(中区糺屋)

今回の担当

杉本 大樹 弁護士

申込み

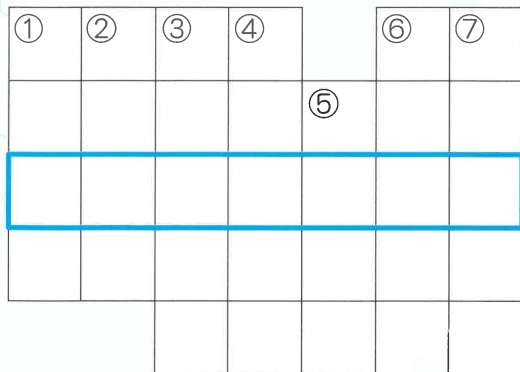
4月20日(火)まで(要予約)

※次回の相談は4月27日(火)より
受け付けさせていただきます。

※相談時間は1人30分です。
※相談時間が限られていますので相談したい内容をまとめておいてください。
◆当日の相談者は4名としています。
(申込み先着順)



福祉パズル



タテのカギ

- ① 4月になりました。クラスの〇〇〇〇の先生は誰かな～？ドキドキ…。
- ② 映像作品（アニメなど）に自身の姿を見せずに、声だけで演じる俳優のことを何という？
- ③ ニュースや案内などを放送して伝えることを何という？
- ④ 感謝の気持ちを伝えるときにいう言葉は？
- ⑤ 小型で4弦のギターによく似た弦楽器の名前は？（ヒント：ウから始まるハワイアン音楽に使用されることが多い楽器です。）
- ⑥ 〇〇〇〇のお肉を使ったお鍋の名前は「ぼたん鍋」と言います。
- ⑦ 4月15日（木）の給食サービスは、八千代区の調理グループ〇〇〇〇〇にお世話になります。

①～⑦の問題に答えて□で囲んでいる部分に入る言葉を見つけてください！

答えの分かった方は

- ① 答え ② ご住所 ③ 氏名 ④ ペンネーム
⑤ 年齢 ⑥ 電話番号 ⑦ 感想、社協への要望
を記載のうえ下記までご応募ください。

はがき

〒679-1133
多可町中区糀屋434-11
多可町社会福祉協議会 行

メール

fukuspuzzle@taka-syakyo.or.jp
(題名に福祉パズルと入れて下さい。)

たくさんのご応募お待ちしております。

締め切りは4月15日（消印有効）。

抽選で3名の方に賞品を進呈します。

※ハガキやメールに記載された情報は、福祉パズルでの賞品発送のみに使用し、他の目的では使用しません。
当選者は氏名と市町名を紙面に掲載します。また、いただいた感想・要望は紙面で紹介する場合があります。



第170号の答え
ヒナマツリ

当選者

キマちゃん（加美区）
みえちゃん（加美区）
カムちゃん（加美区）

順不同敬称略

みなさんからのおもしろい問題も募集しています！
1つの問題でもいいのでぜひお寄せください♪

4月 福祉カレンダー

1日(木)	給食サービス(わろてんか)
2日(金)	朗読(草笛の会)
3日(土)	介護相談(社協加美支部)
4日(日)	
5日(月)	朗読(きんもくせい) 給食サービス見守りシート回収(個人V)
6日(火)	朗読(草笛の会)
7日(水)	朗読(せせらぎ)
8日(木)	給食サービス(紅マドンナ29)
9日(金)	ボランティア連絡会総会(中プラザ) 遺族会中支部総会(社協本部)
10日(土)	介護相談(社協加美支部) サロンスタッフ研修会(ベルディーホール) 遺族会八千代支部総会(八千代プラザ)

11日(日)	
12日(月)	給食サービス見守りシート回収(個人V) 老連中支部総会(グリーンプラザ)
13日(火)	買い物ツアー(八千代区) 老連八千代支部総会(八千代プラザ)
14日(水)	買い物ツアー(八千代区) 地域見守り訪問(八千代区) 老連加美支部総会(加美プラザ)
15日(木)	給食サービス(五月会)
16日(金)	
17日(土)	介護相談(社協加美支部)
18日(日)	
19日(月)	給食サービス見守りシート回収(個人V)

	買い物ツアー(中区)
20日(火)	地域見守り訪問(加美区) 介護者の会つどい(社協本部)
21日(水)	買い物ツアー(中区) 地域見守り訪問(中区・加美区) 町老連総会(ベルディーホール)
22日(木)	給食サービス(わろてんか)
23日(金)	遺族会総会(社協本部)
24日(土)	介護相談(社協加美支部)
25日(日)	
26日(月)	給食サービス見守りシート回収(個人V)
27日(火)	買い物ツアー(加美区) 無料法律相談(社協本部)
28日(水)	買い物ツアー(加美区)
29日(木)	
30日(金)	

善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

令和3年2月16日～3月15日預かり分

あなたの
「善意」を
お寄せください！



内 訳	住 所	氏 名	内 容	金額(円)
一般預託		NPO法人 生命の貯蓄体操普及会西脇支部	福祉のために	1,000
供養預託	加美区	小林 修	妻(澄枝)供養	20,000
供養預託	加美区	足立 壽	母(きぬ子)供養	50,000
一般預託	八千代区	一隅運動極楽寺支部	福祉のために	20,000
供養預託		匿名	母供養として	100,000
供養預託	加美区	大江 五十鈴	夫(清)供養	100,000
一般預託	中区	人類愛善会	福祉のために	12,300
一般預託	加美区	細田熊一	福祉のために	13,000
供養預託	中区	宝来悦子	夫(勉)供養	100,000

受付順敬称略

善意銀行では、みなさんの善意の金銭や物品を預託いただき、効果的に地域に払い出すことによって地域福祉の推進に寄与しています。善意銀行への預託をお願いします。

- 故人の供養のために・・・
- チャリティーバザーやイベントの収益金の一部を・・・
- お誕生日や結婚記念日を記念して・・・ など

特集

地域福祉活動助成事業

～みんなが安心して暮らせる
多可町を目指して～

本会では、多可町の地域福祉の推進を図ることを目的とした団体やグループに、下記の条件で助成を行います。みなさん、ぜひご応募ください。

申請条件

下記の3つの項目を全て満たしていること

- ①多可町の地域福祉を図ることが目的であること
- ②団体・グループの構成人数が5名以上であること
- ③次のA～Dの掲げるいずれかの活動を行っていること
 - A：当事者支援活動 B：障害者・児福祉活動
 - C：高齢者福祉活動 D：子育て支援活動

助成額

1団体・グループ50,000円を上限に申請することができます。
※申請額より減額となる可能性があります。

申請期間

4月1日(木)～4月30日(金)

審査

助成金の交付決定は、申請書類を基にヒアリングを行い決定します。

交付決定

5月下旬予定

対象経費

給食材料費、講師謝金、賃借料、燃料費、通信運搬費、消耗品費、保険料など。
※人件費や構成員の飲食代、寄付金等は対象外です。

赤い羽根共同募金の
配分金を使っています。



申請書類は本会各支部やホームページにあります。
ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。32-3425

生活福祉資金(新型コロナウイルス特例貸付)の相談支援について

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少等があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯を対象としています。

申請期限が
6月末まで延長と
なりました。

新型コロナウイルス 特例貸付の内容	貸付限度額	①緊急小口資金	②総合支援資金
		10万円以内 (条件によっては、 20万円以内)	単身世帯 月額15万円以内 複数世帯 月額20万円以内 ※貸付期間は原則3か月以内です。

※事前にお問い合わせをお願いします。本部32-3425

申し込み・お問い合わせ先

- ◆本部・中支部 Tel. 32-3425
- ◆加美支部 Tel. 30-8151
- ◆八千代支部 Tel. 37-0360
- ◆介護相談センター Tel. 30-8151
- ◆デイサービスセンターやすらぎ Tel. 30-8151
- ◆ヘルパーステーション Tel. 30-7110
- ◆グループホームやすらぎの郷 Tel. 30-8153